

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	専攻科医療心理専攻		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演 習
科 目 名	医療心理総合演習Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	専攻科医療心理専攻		学期及び曜時限	前期 水曜1・2限	教室名	5校舎6階
担 当 教 員	塩山 義孝 他	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
一般社団法人日本産業カウンセラー協会が主催する産業カウンセラー養成講座の理論科目を、公式テキストに基づいて網羅する。						
《成績評価の方法と基準》						
試験素点70% 出席評価点20% 平常評価点10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
産業カウンセラー養成講座テキストⅠ・Ⅱ(一般社団法人 日本産業カウンセラー協会)						
《授業外における学習方法》						
授業で配布されたレジュメや過去問題を、復習としてもう一度清書してください。その際に、十分理解していない部分は自分で調べるひと手間があると、より学習が進みます。						
《履修に当たっての留意点》						
産業カウンセラー受験資格は、日本産業カウンセラー協会が実施する演習科目(実技)の履修をしなければ要件を満たしません。希望者は専攻科に進学後、別途演習科目を申し込んでください。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	演習形式	授業を通じての到達目標	カウンセリングの定義と特質について理解し、過去問題を解けるようになる。		PC プロジェクター スクリーン レジュメ 公式テキスト	公式テキストを熟読
		各コマにおける授業予定	カウンセリングとは何か① カウンセリングの定義・カウンセリングの特質 等			
第2回	演習形式	授業を通じての到達目標	カウンセリングの特質と効果と限界について理解し、過去問題を解けるようになる。		PC プロジェクター スクリーン レジュメ 公式テキスト	公式テキストを熟読
		各コマにおける授業予定	カウンセリングとは何か② カウンセリングの特質・カウンセリングの効果と限界 等			
第3回	演習形式	授業を通じての到達目標	カウンセリングの効果と限界、進展の要因について理解し、過去問題を解けるようになる。		PC プロジェクター スクリーン レジュメ 公式テキスト	公式テキストを熟読
		各コマにおける授業予定	カウンセリングとは何か③ カウンセリングの効果と限界・カウンセリングの進展の要因 等			
第4回	演習形式	授業を通じての到達目標	傾聴の意義と効果について理解し、過去問題を解けるようになる。		PC プロジェクター スクリーン レジュメ 公式テキスト	公式テキストを熟読
		各コマにおける授業予定	傾聴の意義と技法① 傾聴の意義と効果 等			
第5回	演習形式	授業を通じての到達目標	傾聴の基本的態度について理解し、過去問題を解けるようになる。		PC プロジェクター スクリーン レジュメ 公式テキスト	公式テキストを熟読
		各コマにおける授業予定	傾聴の意義と技法② 傾聴の基本的態度 等			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	傾聴の技法について理解し、過去問題を解けるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ 公式テキスト	公式テキストを熟読
		各コマにおける授業予定	傾聴の意義と技法③ 傾聴の技法 等		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	カウンセリングのプロセスと面接記録について理解し、過去問題を解けるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ 公式テキスト	公式テキストを熟読
		各コマにおける授業予定	カウンセリングのプロセスとトレーニング① カウンセリングのプロセスと面接記録 等		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	個人を対象とした面接について理解し、過去問題を解けるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ 公式テキスト	公式テキストを熟読
		各コマにおける授業予定	カウンセリングのプロセスとトレーニング② 個人を対象とした面接の体験 等		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	逐語録の作成と検討について理解し、過去問題を解けるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ 公式テキスト	公式テキストを熟読
		各コマにおける授業予定	カウンセリングのプロセスとトレーニング③ 逐語録の作成とその検討 等		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	産業カウンセリングの定義と産業カウンセラー、支援活動について理解し、過去問題を解けるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ 公式テキスト	公式テキストを熟読
		各コマにおける授業予定	産業カウンセラーと産業カウンセリングの歩み① 産業カウンセリングの定義と産業カウンセラー・産業カウンセラー支援活動の3つの領域 等		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	産業カウンセラー支援の基本的支援、支援活動における役割について理解し、過去問題を解けるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ 公式テキスト	公式テキストを熟読
		各コマにおける授業予定	産業カウンセラーと産業カウンセリングの歩み② 産業カウンセラー支援の基本的姿勢・産業カウンセラーの支援活動における役割 等		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	カウンセリングの歴史と産業界、日本の産業カウンセリングについて理解し、過去問題を解けるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ 公式テキスト	公式テキストを熟読
		各コマにおける授業予定	産業カウンセラーと産業カウンセリングの歩み③ カウンセリングの歴史と産業界・日本での産業カウンセリング 等		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	カウンセリングとサイコセラピー、精神分析と精神力動的セラピーについて理解し、過去問題を解けるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ 公式テキスト	公式テキストを熟読
		各コマにおける授業予定	カウンセリング理論の源流とその発展① カウンセリングとサイコセラピー・精神分析と精神力動的セラピー等		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	行動療法と認知行動療法、来談者中心療法と人間性心理学について理解し、過去問題を解けるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ 公式テキスト	公式テキストを熟読
		各コマにおける授業予定	カウンセリング理論の源流とその発展② 行動療法と認知行動療法・来談者中心療法と人間性心理学 等		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	人事労務・労務管理の基礎知識と、今日の人材マネジメントについて理解し、過去問題を解けるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ 公式テキスト	公式テキストを熟読
		各コマにおける授業予定	人事労務管理の基礎知識と人材マネジメントの現状 人事管理の基礎知識・労務管理の基礎知識・今日の人材マネジメント		

2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	専攻科医療心理専攻		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演 習
科 目 名	医療心理総合演習Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	専攻科医療心理専攻		学期及び曜時限	前期 水12	教室名	心理実習室
担 当 教 員	塩山 義孝 他	実務経験と その関連資格	2004年より本校キャリアセンターに勤務し、2015年よりキャリアセンター長となる。産業 カウンセラー、キャリアコンサルタントの資格を持つ。			
《授業科目における学習内容》						
一般社団法人日本産業カウンセラー協会が主催する産業カウンセラー養成講座の理論科目を、公式テキストに基づいて網羅 する。						
《成績評価の方法と基準》						
試験素点70% 出席評価点20% 平常評価点10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
産業カウンセラー養成講座テキストⅠ・Ⅱ (一般社団法人 日本産業カウンセラー協会)						
《授業外における学習方法》						
授業で配布されたレジュメや過去問題を、復習としてもう一度清書してください。その際に、十分理解していない部分は自分で 調べるひと手間があると、より学習が進みます。						
《履修に当たっての留意点》						
産業カウンセラー受験資格は、日本産業カウンセラー協会が実施する演習科目(実技)の履修をしなければ要件を満たしませ ん。希望者は専攻科に進学後、別途演習科目を申し込んでください。						
授業の 方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 16 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	交流分析について理解し、過去問題を解けるようになる。		PC プロジェクター スクリーン レジュメ 公式テキスト	公式テキストを熟読
		各コマに おける 授業予定	カウンセリングのさまざまな理論と方法① 交流分析 等			
第 17 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	ブリーフセラピーについて理解し、過去問題を解けるようになる。		PC プロジェクター スクリーン レジュメ 公式テキスト	公式テキストを熟読
		各コマに おける 授業予定	カウンセリングのさまざまな理論と方法② ブリーフセラピー 等			
第 18 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	グループアプローチについて理解し、過去問題を解けるようにな る。		PC プロジェクター スクリーン レジュメ 公式テキスト	公式テキストを熟読
		各コマに おける 授業予定	カウンセリングのさまざまな理論と方法③ グループアプローチ 等			
第 19 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	その他の主要な理論と方法について理解し、過去問題を解ける ようになる。		PC プロジェクター スクリーン レジュメ 公式テキスト	公式テキストを熟読
		各コマに おける 授業予定	カウンセリングのさまざまな理論と方法④ その他の主要な理論と方法 等			
第 20 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	生物—心理—社会モデルと生物的側面について理解し、過去 問題を解けるようになる。		PC プロジェクター スクリーン レジュメ 公式テキスト	公式テキストを熟読
		各コマに おける 授業予定	こころとからだのメカニズム① 生物—心理—社会モデル、生物的側面 等			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第21回	演習形式	授業を通じての到達目標	心理的側面、社会的側面、ストレスについて理解し、過去問題を解けるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ 公式テキスト	公式テキストを熟読
		各コマにおける授業予定	こころとからだのメカニズム② 心理的側面、社会的側面、ストレス 等		
第22回	演習形式	授業を通じての到達目標	パーソナリティの類型と構造、発達と変化について理解し、過去問題を解けるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ 公式テキスト	公式テキストを熟読
		各コマにおける授業予定	パーソナリティ心理学と心理アセスメント① パーソナリティの類型と構造、パーソナリティの発達と変化 等		
第23回	演習形式	授業を通じての到達目標	パーソナリティと文化について理解し、過去問題を解けるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ 公式テキスト	公式テキストを熟読
		各コマにおける授業予定	パーソナリティ心理学と心理アセスメント② パーソナリティと文化 等		
第24回	演習形式	授業を通じての到達目標	心理アセスメントの基本について理解し、過去問題を解けるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ 公式テキスト	公式テキストを熟読
		各コマにおける授業予定	パーソナリティ心理学と心理アセスメント③ 心理アセスメントの基本 等		
第25回	演習形式	授業を通じての到達目標	心理検査の方法について理解し、過去問題を解けるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ 公式テキスト	公式テキストを熟読
		各コマにおける授業予定	パーソナリティ心理学と心理アセスメント④ 心理検査の方法 等		
第26回	演習形式	授業を通じての到達目標	メンタルヘルス相談の基礎知識、精神疾患・精神障害の基礎知識について理解し、過去問題を解けるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ 公式テキスト	公式テキストを熟読
		各コマにおける授業予定	精神医学の基本① メンタルヘルス相談に関する基礎知識、精神疾患・精神障害の基礎知識 等		
第27回	演習形式	授業を通じての到達目標	主な精神疾患・精神障害について理解し、過去問題を解けるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ 公式テキスト	公式テキストを熟読
		各コマにおける授業予定	精神医学の基本② 主な精神疾患・精神障害 等		
第28回	演習形式	授業を通じての到達目標	産業組織の心理学、働く意欲とコミットメントについて理解し、過去問題を解けるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ 公式テキスト	公式テキストを熟読
		各コマにおける授業予定	産業組織の心理学① 産業組織の心理学とは、働く意欲とコミットメント 等		
第29回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループ・ダイナミクス、産業組織の実態を調査する方法について理解し、過去問題を解けるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ 公式テキスト	公式テキストを熟読
		各コマにおける授業予定	産業組織の心理学② グループ・ダイナミクス、産業組織の実態を調査する方法 等		
第30回	演習形式	授業を通じての到達目標	産業経済の基礎知識、産業社会の変化、働く意識の変化について理解し、過去問題を解けるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ 公式テキスト	公式テキストを熟読
		各コマにおける授業予定	産業界の動向と働く意識の変化 産業経済の基礎知識、産業社会の変化、働く意識の変化 等		